

輝け！シン尾花沢中

第172号

令和8年

1月28日

けだかく晴れた 月の峰 雲間にそそる 鳥海も

シン尾花沢中を分かってもらうために～統合オリエンテーション～



令和8年度は福原中学校と統合し、尾花沢市で唯一の中学校・シン尾花沢中になります。

そのために、これまで福原中学校とさまざまな交流を行ってきました。

1月23日（金）には、本校生徒会役員が福原中学校に出向いて、尾花沢中学校のさまざまなことを福原中学校の生徒に説明する「統合に向けたオリエンテーション」が行われました。

まず、生徒会長の古瀬^{そうた}壮大さんが「このオリエンテーションを通して、福原中生の不安を1つでも2つでも解消し、統合が楽しみだ、と思ってほしい」とあいさつしました。

次に、生徒会役員が、それぞれの所属する委員会等について、「めざしている生徒」や「活動内容」、「どんな人に入ってほしいか」などについて説明しました。

引率した先生方からは、「一人ひとり堂々と説明していた。待機しているときもシャキッとした姿で、シン尾花沢中を背負っていく気概を感じた」「写真を使って分かりやすくポイントを押さえた説明だった。福原中生もメモをとりながら一生懸命に説明を聞いていた」「福中生は、説明した尾中生の真心を感じ、一緒にシン尾花沢中を創る意識が生まれたのではないか」「質疑応答は、福中生の気持ちに寄り添った回答だった。特に齊藤^{げんた}元太さんのあたたかな笑顔は、福中生の緊張を解きほぐすものだった」と、報告を受けています。



元太さんのあたたかな笑顔を伴う説明の様子

最後に、福原中の庄司^{あいら}愛来さんが「統合までの残りの日々を大切に過ごしたい。尾中生徒会の皆さん、説明していただきありがとうございました」とお礼の言葉を述べ、終了しました。

4月から、いいスタートを切ることができそうです。

【文責：校長 工藤雅史】